

第3期宗像市スポーツ推進計画の目標値

	目標	指標	データソース	目標値	現状値	根拠	
健康づくり	◆ 自分の健康状態に適した運動・スポーツに取り組める	運動やスポーツを行っている者の増加	成人の週1回30分以上の運動やスポーツを行っている者の割合	市民アンケート	50.0%	45.0%	1,000人増/年
			〃	5年後の文化スポーツ課アンケート	50.0%	45.7%	1,000人増/年
			1回30分以上の汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している人の割合	法定報告(健康課)	57.0%	52.1%(R4)	1,000人増/年
	◆ 市民が地区ごとに自宅から歩けるウォーキングコースを知っている	ウォーキングコースを知っている者の増加	ウォーキングコースを知っている者の割合	5年後の文化スポーツ課アンケート	推進地区で20%	なし	2地区で推進
	・ 健康意識が高まり、新たに運動を始める人が増えている	(再掲)運動やスポーツを行っている者の増加	成人の週1回30分以上の運動やスポーツを行っている者の割合	市民アンケート	50.0%	45.7%	1,000人増/年
	運動を通じた健康づくりに関する相談支援件数の増加	運動を通じた健康づくりに関する相談支援件数	実績	100件	なし	アウトリーチ2回×50件	
生きがいづくり	★◆ 誰もが気軽に運動やスポーツに取り組める	(再掲)運動やスポーツを行っている者の増加	成人の週1回30分以上の運動やスポーツを行っている者の割合	市民アンケート	50.0%	45.7%	1,000人増/年
		運動やスポーツを行っていない者の減少	運動やスポーツを行っていない者の割合	5年後の文化スポーツ課アンケート	34.8%	37.4%	500人減/年
	★ 運動やスポーツの体験→練習→仲間づくりができる	体験できる教室の設置	体験できる教室の数	実績	5種目	なし	
		スキルアップできる教室の設置	スキルアップできる教室の数	実績	5種目	なし	スポ協教室9種目実績あり(R5)
		共通の目的を持った者が集って競い合う教室の設置	共通の目的を持った者が集って競い合う教室の数	実績	5種目	なし	
		団体加入率の増加	団体加入率	5年後の文化スポーツ課アンケート	16.0%	15.0%	200人増/年
	★◆ 運動やスポーツを継続する人のために、その目標となる成果発表の場がある	成果発表の場の設置	成果発表ができる種目の数	実績	19種目	なし	スポ協大会19種目実績あり(R5)
	★◆ 市民のニーズに合ったプログラムが提供されている	アンケートでニーズの多いプログラムの提供	プログラムの種目の数	実績	3種目	サポセン4種	ウォーキング、ヨガ・エアロビ、ダンス、バドミントン
	・ 障がいの有無にかかわらずスポーツに親しむことができる	スポーツや文化芸術活動等への参加率の増加	スポーツや文化芸術活動等の参加率	実績	26.0%	22.5%	R3:19.5% R5:22.5%
	・ 運動やスポーツの継続年数にかかわらず、運動・スポーツを通じて楽しさや喜びを実感し続けることができる	スキルや目的に合った教室の設置	スキル等に合わせた選ぶことができる教室の数	実績	4教室	なし	初級、中級/2種目
	上記教室の指導者の育成や確保	上記教室に携わる指導者の人数	実績	4人	なし	1教室1人	

第3期宗像市スポーツ推進計画の目標値

子どものスポーツ	★◆ 幼児期から様々なスポーツを体験できる	幼児対象の体験教室の増加	体験できる種目の数	実績	2種目	なし	
	◆ すべての中学生が取り組みたいスポーツを行うことができる	中学生対象の様々な教室の設置	種目の数	実績	10種目	なし	部活動地域移行10種目
		中学生対象の学校以外の場での教室の設置	種目の数	実績	3種目	3種目	南の郷クラブ（ダンス、ソフトテニス、バドミントン）
		運動が好きな中学2年生の増加	運動が好きな中学2年生の割合	学校アンケート	49.0%	43.3%	現小3：48.9%
	◆ 子どもがトップスポーツ選手と交流できる	トップスポーツ選手との交流事業の実施	交流事業の回数	実績	2回/年	年2回	2回/年 部活動地域移行 プリンセス駅伝
	・学校以外の場でも取り組みたいスポーツに取り組むことができる	中学生対象の学校以外の場での教室の設置	種目の数	実績	3種目	3種目	南の郷クラブ（ダンス、ソフトテニス、バドミントン）
スポーツ環境の整備	★ それぞれの取り組みにおいて適した指導者がいる	(再掲)上記教室の指導者の育成や確保	(再掲)上記教室に携わる指導者の人数		4人	なし	1教室1人
	★◆ 相談できる環境が整っており、市民がそれを知っている	(再掲)運動を通じた健康づくりに関する相談支援件数の増加	(再掲)運動を通じた健康づくりに関する相談支援件数	実績	100件	なし	アウトリーチ2回×50件
		上記の支援体制の市民の認知	知っている市民の割合	5年後の文化スポーツ課アンケート	アカアドーム：85% スポ協：30% サポセン：30%	ア：83.6% ス：23.6% サ：9.4%	ア：200人増/年 ス：最低ラインを30%として設定 サ：最低ラインを30%として設定
	・市民がスポーツできる場が確保されている	種目数の維持	種目数	実績	19種目	なし	単位協会
		面数の維持	面数	実績	屋内施設 バスケット40面 温水プール25m×5レーン 屋外施設 野球場5面 テニスコート11面 弓道場	屋内施設 バスケット40面 温水プール25m×5レーン 屋外施設 野球場5面 テニスコート11面 弓道場	
			稼働率	実績	屋内施設93% 屋外施設50%	なし	屋内施設（3体育館）91.42% 屋外施設（運動広場）44.25%
	・地域スポーツの課題が明らかになり、スポーツ推進委員と連携してそれらに取り組んでいる	スポーツ推進委員の支援体制の維持	支援回数	実績	20回/年	20回/年	H27～R1（5年間）の平均53.8回 現状維持
		スポーツ推進委員との連携による地域課題解決事業の推進	委員の延べ参加人数	実績	484人/年	484人/年	現状維持
	・スポーツ施設に関する計画に基づく施設の集約・複合化や既存施設の有効活用等が着実に実行されている						
	・市民が施設にアクセスしやすくなる対策が研究されている						
	・世代や地域を超えて交流できる場がある	南の郷クラブの会員数増加	南の郷クラブの会員数	実績	154人	124人	大人+2人/年 子供+4人/年
	・市民が市内でスポーツ観戦をしている（トップスポーツ）	市内観戦者数の増加	市内で観戦したことがある者の割合	5年後の文化スポーツ課アンケート	10.0%	6.0%	800人増/年
	・スポーツ協会に「★」を推進する基盤体制が構築できるよう体制の整備に努める						

第3期宗像市スポーツ推進計画の目標値

情報発信	★市民が次のサービスを知っている ①施設で何ができるか ②施設の使い方やルール ③借りることができる道具や用具	認知度の増加	認知度	5年後の文化スポーツ課アンケート	①60% ②60% ③14.8%	①なし ②なし ③13.7%	①施設利用率56.2%+5,000人 ②①と同様 ③200人増/年
	・毎年、市広報紙で運動やスポーツの体験→教室(練習)→仲間づくり→成果発表の場(→観戦(見学))が情報発信されている		号数	実績	1回/年	なし	
	・「◆」の情報が発信されている		号数	実績	1回/年	なし	
	・情報発信(蓄積)サイトが充実している	サイト認知度の増加	認知度	5年後の文化スポーツ課アンケート	25.0%	なし	サイトの検討→整理→発信(蓄積)
	・発信した情報が市民のもとへ確実に届いている	(再掲)サイト認知度の増加	認知度	5年後の文化スポーツ課アンケート	25.0%	なし	
	・宗像市のイベントが市外の人にも興味を持ってもらえている	同一イベントの市外視聴率の増加	市外視聴率	実績	6.3%	R4:5.7% R5:5.8%	プリンセス駅伝の関東地区世帯視聴率0.1%の増加で約2万世帯の増加
地域のスポーツ資源の活用	◆毎年、子どもたちに海に親しむ機会が提供されている	維持	提供件数	実績	25コマ/年	25コマ/年	
	◆プリンセス駅伝が継続されるよう支援を行っている	持続	実績	実績	5年継続	10年継続	
	◆ホストタウン交流による子どもの異文化交流ができています	持続	交流件数	実績	5件/年	9件(R5)	
	◆世代ごとのラグビーを通じた交流やラグビーの試合、観戦の提供が行われるように支援を行っている	持続	来場者数	実績	4,000人/日(休日)	なし	ワールドラグビーユースの来場者数参考19,700人(5日間)
	・市内の民間スポーツ施設等のスポーツ資源が有効に活用されている	活用数の増加	活用数	実績	6回/年	なし	